

<b>令和6年度 指定管理者施設管理評価シート</b>			<b>部課名</b>	教育委員会事務局学務課
<b>施設名称</b>	10	東京都台東区立少年自然の家「霧ヶ峰学園」	<b>指定管理者</b>	株式会社ニッコトラスト
<b>選定方法</b>	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 継続特例 <input type="checkbox"/> 非公募		<b>指定期間</b>	R4.4.1 ~ R9.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 優れた自然環境の中で集団生活を通して、心身ともに健全な少年の育成を図るとともに、区民の健康増進及び余暇活動を促進する。
(2)	[所在地] 長野県諏訪市大字上諏訪字角間沢東13338-100 [規模] 敷地面積73,925.65㎡ 建築延面積7,236.70㎡ 管理棟、宿泊棟、体育館、運動場、野外炊飯施設など定員230名
(3)	[委託事業] 利用受付、料金等徴収、賄い、利用者支援、自販機設置、情報提供、急病人対応、遺失物保管、危機管理、建築物・設備等保守管理、備品等管理、清掃、外構・植栽等管理、廃棄物処理、簡易無線局運用など [自主事業] 特別料理・飲料の販売、貸切バスツアー
(4)	[利用者] 区立学校、区内社会教育団体、区内団体、区内在住・在勤者 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 休館日：10月から3月の火曜日、水曜日（但し、年末年始、祝日及び祝日の前日は開館）
(6)	[人員体制] 9名 (内 訳) 支配人兼マネージャー1、施設管理3、栄養士1、調理長1、調理員2、清掃1 (前年増減) 2名減（施設管理1増、調理員2減、清掃1減）

2. 予算決算		R4予算	R4決算	R5予算	R5決算
収入	委託料（指定管理料）	79,777,000	79,777,000	83,533,000	83,533,000
	利用料金収入	2,303,000	1,287,550	2,466,000	1,415,150
	その他収入（ 賄材料費等 ）	17,536,000	11,964,090	18,672,000	13,664,620
	計	99,616,000	93,028,640	104,671,000	98,612,770
支出	人件費	35,506,000	34,137,501	33,135,000	26,914,360
	光熱水費	10,900,000	13,256,262	13,235,000	12,722,713
	維持管理費（委託料・賃借料）	13,094,000	13,126,417	13,386,000	14,039,554
	修繕費	1,500,000	1,315,380	1,400,000	923,340
	事業費	17,370,000	9,973,547	18,338,000	12,680,887
	その他支出（ 燃料費・業務管理費等 ）	21,246,000	24,670,224	25,177,000	24,477,410
計	99,616,000	96,479,331	104,671,000	91,758,264	
収支			-3,450,691		6,854,506

3. 活動指標	単位	(目標値)R7年度	R3年度	R4年度	R5年度
年間開館日数	日	317	106	318	320
小中学校宿泊日数	日	72	7	76	80

4. 成果指標	単位	(目標値)R7年度	R3年度	R4年度	R5年度
利用人数	人	15,000	1,359	8,441	9,493
利用率	%	30.0	9.7	29.1	33.4

5. 前回評価及び第三者評価の結果に対する、現在までの取り組み状況
アンケートの回答数は増加したものの、回答率は低い水準となっているため引き続き改善が必要。また、人員不足解消のため随時募集・面接はしているものの、採用には至っていないため、募集方法等を工夫し迅速に人員補充をする必要がある。

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
18 / 20 点	法令等を順守し、適正な管理体制がとられているが、報告書等の書類の提出や依頼した調査の回答が遅れることがあった。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
19 / 20 点	人員不足から、書類の提出や依頼した調査への回答等の事務処理への対応が遅れることがあったが、全体を通しては、施設の目的に合致したサービスの提供や運営がなされている。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	継続的に建物保守、清掃・衛生管理、修繕を行い、施設の適切な維持管理に努めている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
17 / 20 点	接客態度や食事内容等、利用者から高い満足度を得ている。また、利用者アンケートを実施して満足度調査に努めている。回答数は増加しているものの、回答率としては低い水準あるため、アンケートの回答方法や意見の聴取方法の工夫が必要である。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	令和5年10月にLED工事を行ったことにより、光熱費が削減された。他の収支項目も適正であるが、人材不足から人件費が黒字となっている状況で、円滑に業務が遂行されない時期があったため、早急な補充が必要である。
(6) 優れた取組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取組みによる成果
— 点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 ( 92 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>法令等を遵守し、適正な維持管理がされており、概ね円滑に運営している。接客や食事、衛生面等で力を入れ、利用者満足度が高い。課題であるアンケートの回収数は増加傾向にあるものの、未だ回答率が低い水準のため改善が必要である。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>利用者満足度が高く、アンケートの回答数が増加したものの、回答率向上に向けた取組みや要望・意見等を聴取する仕組みを工夫する必要がある。また、より円滑な管理運営のため、人員体制を整える必要がある。</p>